

今こそ身につけたい“教養”、 大人のためのWebマガジン「LINK@TOYO」

LINK@TOYOは、本学の先駆的な研究や人材を通じて、暮らし・ビジネス・社会問題・スポーツ・芸術などあらゆる“教養”の獲得を後押しするWebマガジンです。総合大学である本学ならではの幅広い研究と、個性豊かな在学生・卒業生による活動など豊富なコンテンツを展開しています。



▼ What's New

LIFE 建築計画の専門家に聞く、注目が集まる“リノベーション”の本質とその価値とは
理工学部建築学科 日色真帆教授

SOCIAL SDGsと地域福祉。大学教授が解説する、人と地域が「つながる」インクルーシブな地域共生社会
ライフデザイン学部生活支援学科 山本美香教授

SPORT 十両として活躍する東白龍関が語る、相撲の世界とその魅力。
2019年法学部企業法学科卒業 カシ 東白龍関

LIFE 日本と世界を取り巻く「アート×観光」。代表事例と今後の課題を専門家が解説
国際観光学部国際観光学科 増子美穂准教授

<https://www.toyo.ac.jp/link-toyo/>



大学生活に役立つ情報が満載 学報バックナンバー

学報のバックナンバーは、
本学Webサイトでご覧いただけます。

<https://www.toyo.ac.jp/about/gakuhou/>



TOYO UNIVERSITY NEWS -English Edition-

The English edition of TOYO UNIVERSITY NEWS is available
on the University's official website.
To read the English edition, access the web page below.

<https://www.toyo.ac.jp/en/about/gakuhou/>



東洋大学教育・研究協力資金 ご支援のお願い

東洋大学では、日本および世界の将来を見据え、先進的な知的拠点の確立を目指すとともに、国際社会で活躍できる人材育成に取り組んでおります。そこで、本学の教育・研究協力資金のご支援をお願いするための情報発信を行う本学Webサイトを公開しています。詳細は右記URLからご覧ください。 <https://kifu.toyo.ac.jp/>



発行日/2021年7月8日
発行/東洋大学
編集/総務部広報課
〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20
TEL 03-3945-7571
URL <https://www.toyo.ac.jp> E-mail mlkoho@toyo.jp

次号の発行予定は、2021年12月です。(Webサイトで公開予定)

TOYO UNIVERSITY NEWS

Jul. 2021 No.263

TOYO NEWS

UNIVERSITY

東洋大学報

Jul. 2021
No.263

TOYOから世界へ挑戦 東洋大学と東京大会

「知と行動の巨人」

本学の創立者井上円了を知り、情熱に触発される。



オリンピック東京大会に出場する本学水泳部 白井璃緒選手(写真:左)と酒井夏海選手(写真:右)



CONTENTS

TOYO UNIVERSITY NEWS
-English Edition-

The English edition of TOYO UNIVERSITY NEWS is available
on the University's official website.
To read the English edition, access the web page below.

<https://www.toyo.ac.jp/en/about/gakuhou/>



04 | **TOYOから世界へ挑戦**
東洋大学と東京大会

08 | **Professor's Scoop**
社会学部社会心理学科 教授
松田 英子

10 | **「知と行動の巨人」**
本学の創立者井上円了を知り、情熱に触発される。

12 | **多方面で活躍する東洋大学の卒業生**

13 | **学校法人東洋大学SDGs行動憲章**

14 | **Progress** 未来へはばたく在学生
法学部法律学科 遠藤 唯萌さん
法学部企業法学科 岡野 愛さん

16 | **NEWS・INFORMATION**

TOYOから世界へ挑戦

東洋大学と東京大会

東京オリンピック・パラリンピック競技大会が、新型コロナウイルスの蔓延による1年の延期を経て2021年7月23日より開催される予定です。コロナ禍のためさまざまな制約がある中での開催となりますが、本学からも在学学生や卒業生が選手として出場予定です。コロナ対策に配慮し、応援をお願いします。

オリンピック競技大会

2021年7月23日～8月8日
33競技・339種目・42会場で開催

パラリンピック競技大会

2021年8月24日～9月5日
22競技・539種目・21会場で開催

OLYMPICS & TOYO UNIVERSITY

TOYO SPORTS VISION

本学では2016年に『TOYO SPORTS VISION』を掲げ、「スポーツを『哲学』し、人と社会と世界をむすぶ。」の理念のもと、スポーツとの有機的な関係性を構築しています。今回の東京大会は一つのきっかけであり、これは閉幕後も継続していくものです。本学とオリンピック・パラリンピックの歴史は、1964年に開催された前東京大会で東洋大学短大観光科の学生が代々木の選手村食堂で食券係や配膳サービスなどを担当し、自動車部が選手たちの選手村と競技会場間の車輸送を補助したことにはじまります。本学関係者初のオリンピック選手は、同大会陸上3,000m障害の奥沢善二さんでこれまでにのべ30名以上の選手が出場。多くのメダリストが誕生しました。今大会においても本学在学学生ならびに卒業生日本代表選手の活躍が期待されます。

TOYO SPORTS VISION
スポーツを「哲学」し、人と社会と世界をむすぶ。

1. スポーツを「する」人「みる」人「ささえる」人の育成
2. スポーツを通じた「グローバル人材」の育成
3. スポーツに関する「学術的アプローチ」の展開
4. スポーツを通じた「地域連携」の促進



本学関係者の東京大会出場選手

2021年6月27日時点・氏名50音順

 <p>相澤 晃 選手 2020年 経済学部経済学科卒業 競技・種目 陸上競技/男子10,000m 競技日程/7月30日 19:00～21:00</p>	 <p>川野 将虎 選手 2021年 総合情報学部総合情報学科卒業 競技・種目 陸上競技/男子50km競歩 競技日程/8月6日 5:30～10:00</p>
 <p>青木 玲緒樹 選手 2017年 経営学部経営学科卒業 競技・種目 競泳/女子100m平泳ぎ 競技日程/7月25日～27日</p>	 <p>津波 響樹 選手 2020年 ライフデザイン学部健康スポーツ学科卒業 競技・種目 陸上競技/男子走り幅跳び 競技日程/7月31日(予選)、8月2日(決勝)</p>
 <p>池田 向希 選手 2021年 経済学部経済学科卒業 競技・種目 陸上競技/男子20km競歩 競技日程/8月5日 16:30～18:05</p>	 <p>萩野 公介 選手 2017年 文学部英語コミュニケーション学科卒業 競技・種目 競泳/男子200m個人メドレー、男子4×200mフリーリレー 競技日程/7月27日～28日(男子4×200mフリーリレー) 7月28日～30日(男子200m個人メドレー)</p>
 <p>稲葉 将 選手 2018年 国際地域学部国際地域学科 [現・国際学部国際地域学科] 卒業 競技・種目 パラ馬術/個人、団体 競技日程/8月26日～30日</p>	 <p>服部 勇馬 選手 2016年 経済学部経済学科卒業 競技・種目 陸上競技/男子マラソン 競技日程/8月8日 7:00～9:45</p>
 <p>大橋 悠依 選手 2018年 国際地域学部国際観光学科 [現・国際観光学部国際観光学科] 卒業 競技・種目 競泳/女子200m個人メドレー、女子400m個人メドレー 競技日程/7月24日、25日(女子400m個人メドレー) 7月26日～28日(女子200m個人メドレー)</p>	 <p>山口 凌河 選手 2019年 社会学部社会福祉学科卒業 競技・種目 パラ球技/男子ゴールボール 競技日程/8月25日 対アルジェリア(予選) 27日 対アメリカ(予選) 8月28日 対リトアニア(予選) 29日 対ブラジル(予選) 8月31日 準々決勝 9月 2日 準決勝 3日 決勝、3位決定戦</p>

※最新の情報は以下Webサイトをご確認ください。

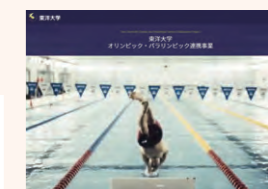
東洋大学 オリンピック・パラリンピック連携事業特設Webサイト

本学が取り組む活動やオリンピック・パラリンピックを一層楽しめるコンテンツなどを公開。

コンテンツ紹介 (一部抜粋)

- 妖怪 meets SPORTS
- オリバラニュースレター「2020×TOYO」
- 東洋大学オリバラ観戦ガイド
- 東洋大学とオリンピックの歴史
- 「する」×「ささえる」INTERVIEW
- 過去大会の出場選手

東洋大 オリバラ



TOYOから世界へ挑戦

在学出場選手 INTERVIEW



/RIO SHIRAI

白井 璃緒 選手

兵庫県立宝塚東高等学校卒業
国際観光学部国際観光学科 4年

競技・種目 競泳/女子4×200mフリーリレー

競技日程/ 7月28日、29日

Profile

大きく力強いストロークを武器に、背泳ぎと自由形を得意とする。2歳から水泳を始め、本学1年次に日本代表に選抜され、パンパシフィック水泳選手権に出場。女子4×200mリレーのメンバーとして決勝進出を果たし、日本記録をマークし4位に入賞した。2019年の世界選手権では日本女子初の200m自由形で決勝に進出し、リレー2種目で東京オリンピックの出場権獲得に貢献。その後、代表選考会では200m自由形で2位に入り、東京オリンピック競泳女子4×200mフリーリレーで初のオリンピック日本代表メンバーに選ばれた。

夢のオリンピックの舞台に立てるなんて、今でも信じられないような気持ちです。東京大会の延期が決まったときも、今までの努力が決して無駄にはならないと考えて練習に励んできましたが、代表選考会2カ月前のジャパンオープンで思うような結果が出せませんでした。頑張りたいけども頑張れない苦しさ、そんな自分を認めたくなくて泳ぎも一時は不安定になっていました。しかし平井伯昌監督が「ちゃんと向き合え」と叱咤激励してくださったことで、また一から努力をしようと気持ちを切り替え、立ち直ることができました。私の水泳人生ですべてのことが良い経験となっています。

大学の友人や先生方からもたくさんの応援メッセージをいただいているので、大会当日はその期待に応えられるように精一杯頑張りたいです。ベストパフォーマンスを目指し、勇気を与えられるレースをしたいと思っています。

酒井夏海選手について

酒井選手は、妹のような存在であり一番のライバルでもあります。隣で練習することも多く、お互いを高め合える関係です。



/NATSUMI SAKAI

酒井 夏海 選手

埼玉県 武南高等学校卒業
法学部企業法学科 2年

競技・種目 競泳/女子4×100mフリーリレー

競技日程/ 7月24日、25日

Profile

背泳ぎを中心に長身を活かした大きく伸びやかな泳ぎを持ち味とする。兄の影響で6歳から競泳を始め、小学6年生のときにジュニアオリンピック春季大会の50m背泳ぎと100m背泳ぎで優勝。2016年リオデジャネイロ五輪に日本選手団最年少の15歳で出場し、2018年アジア大会100m背泳ぎで金メダル、2020年の日本選手権で背泳ぎ2種目を制し、100m自由形でも初優勝を果たす。その100m自由形での大活躍で代表選考会2位に入り、東京オリンピック競泳女子4×100mフリーリレー日本代表メンバーの座を掴んだ。

新型コロナウイルスの影響で思うように練習ができず、さまざまな大会が無観客で開催されるなど、精神的に万全な状態で取り組めない時期もありました。しかし「やるからには結果を出したい!」と前向きに捉えて準備を進めてきました。これまで当たり前であったことがそうではなくなりましたが、今までは異なる状況だからこそ、今まで以上に多くの感謝の気持ちを持ちながら水泳に取り組むことができていると思います。半年ほど前に平井伯昌監督の担当する日本トップスイマーが集まるチームに合流し、先輩方にたくさんの刺激をいただいて日々頑張っています。

東京大会では、リレーのメンバー4人全員で力を合わせ、決勝の舞台で日本新記録を目指します。東洋大学の代表、そして日本の代表として皆さんにかっこいい姿を見せられるように頑張ります。

白井璃緒選手について

白井選手は、水泳に対する考え方や取り組み方がしっかりしていて、とても強い気持ちを持っている方です。本番までお互いに切磋琢磨していきたいと思っています。

Professor's Scoop



悪夢の意味や睡眠負債の影響について、松田教授に伺った記事をWebメディア「LINK@TOYO」にて公開中です。



LINK@TOYO

検索

学問の領域は広く深く、日々進化しています。

本学の教育・研究を担う教員の目に、世界はどのように映るのか。

長期化している新型コロナウイルスの影響により、人々の心にかかる負荷やその影響は日々増えています。

人の心理状態があらわれる「夢」を専門に研究されている社会学部の松田英子教授に、

心を健康に保つためにできることを伺いました。

社会学部社会心理学科 教授

Profile

社会学部社会心理学科教授。臨床心理士として活躍し、2015年より現職。専門は臨床心理学・人格心理学・健康心理学。睡眠の改善から心の健康を高めることに関心があり、「悪夢のメカニズムの解明と認知行動療法による治療的介入」を研究テーマに、基礎的研究と臨床実践の統合を目指している。著書に『夢と睡眠の心理学』『図解 心理学が見る見るわかる』など。

松田 英子

思い描いた大学生活が 過ぎせないストレス。

昨春から続く新型コロナウイルスは終息の目処が見えず、学生たちの生活に大きな影響を与え続けています。コロナ禍で「コロナパンデミックドリーム」と呼ばれる悪夢を見る人も世界的に増えており、自身が新型コロナウイルスに感染して罪悪感を抱く夢の他、オンライン授業で思うように単位が取れないという不安が夢にあらわれた学生もいます。

心理学では「変化＝ストレス」であり、出来事がマイナスかプラスにかかわらず、変化に対応するためには大きな負荷がかかります。予期せぬ出来事や自分ではどうにもできないことなどはさらにストレスを増大させます。このため思い描いていた大学生活を送れないことが、大きなストレスになっている学生も多いでしょう。また、新型コロナウイルスが終息した後の通常の生活に戻ったときの再適応も心配しています。ある程度コロナ禍の学生生活に慣れた頃本来の生活に戻るので、1、2年生の間に慣れるはずの通学や対面での授業に、3、4年生になってから適応しなければいけません。同時期には就職活動なども始まり、大きな変化が短期間にまとまって訪れますので、あらかじめ想定し準備する必要があるでしょう。

自分の身体が感じる ストレス反応を知ること。

私たち人間は、生きる上で必ずストレスを感じます。ストレスは成長に繋がる側面もありますが、長引くとストレス反応をもたらします。ストレス反応は「思考・認知(自分を責める、悪い結果ばかり考えるなど)」「感情(焦燥感、憂鬱、イライラなど)」「行動(生活リズムの乱れ、依存など)」「身体反応(睡眠障がい、過食など)」の4つに分かれますが、このうち「思考・認知」が他3つのストレス反応に大きな影響を与えるといえます。感じ方には個人差が大きいので、まずは自分がストレスにどの程度対応できるのか、またどのような反応をするのかを知ることが大切です。

その方法として、まずコロナ前と今で生活リズム、余暇の過ごし方や嗜好品の変化、感情の起伏などがあったか比べてみましょう。例えば、TVやインターネット、YouTubeなどの視聴時間が増えた場合、膨大な情報があふれるSNSや必要以上に不安を煽るメディアなどから距離をとるとします。その前後での変化の有無や、プラスとマイナスどちらに感じたか第三者目線で振り返り、自分が何にストレスを感じるのか理解することができると、ストレスを引き起こす要因を避ける選択ができるようになります。

生活をコントロールすることで 心を整えていく。

新型コロナウイルスが個人で解決できる問題ではない以上、難しいことではありますが、ストレス反応にどう対応していくかは大切です。生活リズムを整え、家事やお家エクササイズで活動量を増やし、起床時間は一定にしましょう。また、外出自粛の状況では人とのコミュニケーションが減ります。この状況が続くと、特にひとり暮らしの人はすべてが億劫に感じてくることもあります。オンライン上でもよいので、家族や友人と話したり、コミュニティに参加するなど意識的に対話してみたいかがでしょうか。その一方で、家族と暮らす人は一人になれる時間・空間を確保することも大切です。在宅が続いて通学がなくなり、一人の時間が少なくなっていることで、電車の中で本を読んだり音楽を聴いたり、一人で物事を考える時間などが減っているかもしれません。できる範囲で日常をコントロールすることから始めてみましょう。

さらに、これまでの人生で何か困難にぶつかったとき、どう対処してきたかを思い出し、現状に当てはめることもひとつの対処法になるでしょう。当時はどうにもならないと感じた困難も、振り返れば一時的なものであった場合もあります。今現在抱える悩みの影響を大きく考えすぎないことも必要です。意外にこの種の変化には強かったと自分の長所に気づく人もいます。

人はストレスを感じながら 成長する。

もし新型コロナウイルスの流行がなかったら、ストレスも不安もない生活が待っていたでしょうか。今は異なる人との距離感のなかで人間関係に悩んだり、目標に向かう競争疲れといった別のストレスが、そこには待ち受けていたかもしれません。人間の成長にはストレスは必要不可欠なものです。「人類」という大きな枠組み、壮大な時の中で捉えると、今この瞬間は私たち人間が進化するための大きなプロセスともいえるでしょう。それは個人も同様です。誰もが経験したことのないこの出来事やそれらがもたらすストレスをあなた自身がどのように乗り越えたかは、人生という長い目線で考えたときに大きな経験値となるでしょう。日々流れるニュースから悲観的な情報が目に入る現状にストレスを感じて不安に悩んでいる方も、自分を責める必要はまったくありません。不安やストレスを感じることは当然ですし、また、人がより良く生きようと思うからこそ生まれてくるもので、成長する可能性が高い人であるともいえます。これからの社会は誰もが予想できない仕事や需要が生まれたり、逆にならなくなったりする時代になるでしょう。今を「自分を変えるチャンス」と受け入れ、成長しようというマインドを大事にしてほしいと思います。

「知と行動の巨人」

本学の創立者

井上円了

を知り、
情熱に触発される。



明治初期、自ら世界に学び、 民衆教育を実践した“知と行動の巨人”、井上円了

134年前の明治20(1887)年。井上円了は大学を卒業して2年、奔走の末、わずか29歳の若さで私立哲学館を創りました。これが東洋大学の前身であり、ここから現代の私たちに繋がるストーリーが始まったのです。円了はお寺に生まれ、明治維新を経験するさなか、10歳から漢学を、16歳から洋学を学び、23歳のとき創立間もない東京大学で哲学を専攻します。そこで、洋の東西を問わず真理は哲学にありと確信。これが本学の建学の精神「諸学の基礎は哲学にあり」となるのです。円了は哲学館での教育活動と並行して、哲学の普及活動にも精力的に取り組みました。例えば海外渡航がままならない明治の時代に3度も世界を巡り、体得した知見を日本全国に広めた社会教育の祖でもあります。迷信を払拭させるために妖怪を研究した「妖怪博士」としても有名です。円了があなたの年齢だったときに何を考え、行動したのか。そんな目で見ると井上円了は急に身近な存在になるはずです。この機会にぜひ、井上円了を知っていただきたいと思ひます。

TOPIC 東洋大学では円了の思想と情熱を、現代～未来に大切に継承していこうと、2021年、学内の円了研究の組織を統合し、「井上円了哲学センター」を新設。集積した資料の保存・研究と社会への発信を拡充しています。白山キャンパスの「井上円了記念博物館」もこの一環として施設の拡張が計画されています。

白山キャンパス内にある博物館でより身近に井上円了を感じてみましょう

誌上“博物館ツアー”

「井上円了記念博物館」白山キャンパス5号館1階

開館時間：月曜日～金曜日 9時30分～16時45分
土曜日 9時30分～12時45分

休館日：日曜、祝日、年末年始、その他本学の定める休業日
入館料：無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策により入館を制限しています。また、近く施設の工事が計画されています。今後、ご紹介内容と展示が異なってくる場合があります。あらかじめご了承ください。



学芸員の北田建二さん、飯村百恵さん(本学卒業生/写真右)に今回のガイドをお願いしました。



展示の見所 ①

「井上円了記念博物館」の特徴は、偉人としてではなく、少年期から亡くなるまで、創立者の等身大の姿が展示されていることです。その展示物の背景にある「物語」に注目してもらえると、井上円了を身近に感じることができるはず。 「妖怪博士」ならではの資料や「旅する哲学者」としての展示など、じっくり見れば見るほど井上円了の「人となり」が浮かび上がってきます。ユニークで人間的魅力にあふれた井上円了をたっぷり感じてください。



展示の見所 ②

展示を楽しむため、解説文がガイドになります。例えば写真のノート。一見、古い和綴本ですが、実は青年期ならではの焦りや喜びなどをうたった学生時代の井上円了の自作漢詩集なのです。解説文を読むと、有名な漢詩のパロディとわかって笑えたり。若い感性は今の学生の皆さんと変わりません。



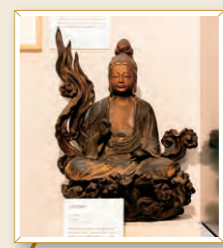
展示の見所 ③

金屏風ひとつとってみてもその背景には物語があります。実はこの屏風の書は、円了が世界旅行の最中に詠んだ漢詩を自身の筆で1国1扇に表したものです。欧州、北欧、アメリカなどの印象を、現代なら撮影やスケッチをする代わりに、詩をつくり、「書」にしたためたのです。こうした作品は哲学館への寄付のお礼として支援者に贈られました。明治・大正のクラウドファンディングといえそうです。



展示の見所 ④

哲学という「難解そうな学問」をいかにわかりやすく世の中に伝えていくか。円了は、囲碁・将棋・チェスなどをもとに、なんとゲームを考案しました。それが「哲学飛将碁」。手引き書とともに販売されたそうです。さすが、円了は考えることがユニークです。



展示の見所 ⑤

知恵の仏様、文殊菩薩像。実はこの仏像は、かの勝海舟から寄贈されたものです。勝海舟は円了の熱意と人柄を認め、哲学館を力強く支えたひとり。物心両面で支えとなるだけでなく、円了に「経営者の視点」を授けた恩人でもあります。



展示の見所 ⑥

円了が学生時代から研究してきた「妖怪」に関する哲学館での講義を筆録した『妖怪学講義』も展示されています。「妖怪」を科学的に解明した本書は高く評価され、明治天皇にも奉呈されました。現在の本学における人気講義「妖怪学」の源泉がここにありま。

「書籍」でより深く知る

東洋大学附属図書館

各キャンパスの「図書館」には、井上円了に関わる書籍や資料等がたくさん所蔵されています。哲学者として妖怪学の祖として、井上円了研究はその切り口も書籍もバラエティに富んでいます。自分の興味に合う本をぜひ探してみてください。

デジタルブック

本学公式Webサイト内の「井上円了哲学センター」ページでは『井上円了の教育理念』、『東洋大学史ブックレット』、『井上円了の生涯』をデジタルブックで閲覧できます。

東洋大学について > 創立者・井上円了について > 井上円了哲学センター > 関連書籍

さらに、井上円了の主要な著作(単行本や講義録)を現代の読者のために、文章を現代表記に直して読みやすくした『井上円了選集』全25巻も閲覧できます。



井上円了
その哲学・思想
竹村 健著 春秋社

本学前学長の竹村先生による井上円了の思想と行動を統一的に明らかにした著作。円了の教育理念が現在の東洋大学にどう継承されているのかも考察されています。



日本人はなぜ
妖怪を畏れるのか
～井上円了の「妖怪学講義」～
三浦節夫著 新人物往來社

古き迷信を社会から取り除こうとした井上円了と、民間伝承を記録し残そうとした柳田国男。同時代の妖怪研究を対比させながら、日本人の妖怪に対する心性を明らかにします。



井上円了「哲学者の心」
の軌跡とこれから
講談社編 講談社

哲学、教育、宗教など、幅広い分野に影響を与え、日本の精神面における近代化に取り組んだ井上円了の業績と人となりを紹介する「井上円了入門書」の決定版。

学祖祭

井上円了は1919(大正8)年中国・大連での講演中に倒れ、61歳でその生涯を閉じました。103回忌の命日にあたる2021年6月6日、蓮華寺(東京都中野区)において学祖祭を挙。例年100人前後が参列しますが、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、規模を縮小し、関係者のみで執り行いました。



哲学堂祭

毎年11月の第1土曜日に、哲学の普及を願った井上円了の遺言にもとづいて哲学堂公園(東京都中野区)で行われる講演会です。この講演会は一般公開されており、哲学堂に祭られる孔子、釈迦、ソクラテス、カントという、哲学の「四聖」を順番に取り上げます。



動画で掘り下げる



【東洋大学創立者】旅する哲学者 井上円了
井上円了の足跡を辿る動画。
本学学生として、ぜひ一度は見ておきたいものです。



「井上円了と哲学堂公園～現代を生き抜く哲学のすすめ～」
円了の生い立ちから哲学世界を視覚的に表現した哲学堂公園構成までを解説。

多方面で活躍する 東洋大学の 卒業生

本学は総合大学として130年を超える歴史を持ち、約34万人の卒業生があらゆる分野で活躍しています。オウンドメディア「LINK@TOYO」では、多彩な輝きを放ち第一線で活躍している卒業生のインタビュー記事や動画を公開中です。あなたの大学生活やこれからの人生をよりよくするコツやヒントに出会えるかもしれません。



LINK@TOYO 検索



明るい未来づくりに貢献し、SDGs目標達成のために先進的な活動を— 学校法人東洋大学SDGs行動憲章

#スポーツ #アスリート

不安と葛藤と、情熱の狭間でとり着いた境地とは？

プロボクサー
村田 諒太さん
2008年 経営学部経営学科卒業



BMXの楽しみ方/ 動画「初心者のためのBMX」

プロBMXライダー
池田 貴広さん
2013年 法学部企業法学科卒業



ほかにも！ 松山 進次郎さん(元プロ野球選手、野球解説者)／橋本利之さん(日本フラインドラグビー協会会長)／相楽 亨さん(サッカー国際副審)など

#アート・文芸

アニメ演出家の仕事とは？

アニメ演出家
澤井 幸次さん
1979年 経済学部経済学科卒業



「継続の極意」とは/ 動画「東洋大学へ贈る“一文字”」

墨筆士
小林 龍人さん
2000年 経済学部経済学科卒業



ほかにも！ 龍居 由佳里さん(ドラマ脚本家)／百鬼丸さん(切り絵アーティスト)／枝 優花さん(映画監督)／湯浅 浩幸[ユアサエボシ]さん(画家)／滝沢 志郎さん(作家)など

#芸能 #著名人・有名人

文化祭のステージに上がれなかった自分に。

お笑い芸人
若林 正恭さん
2001年 文学部第2部国文学科
[現・日本文学文化学科
(第2部・イブニングコース)]卒業



はじめること、続けることの尊さ

声優
坂本 真綾さん
2002年 社会学部社会学科卒業



ほかにも！ サンボマスター(ミュージシャン)／池谷のぶえさん(俳優)／BRAHMAN TOSHI-LOWさん(ミュージシャン)／三遊亭 鬼丸さん(落語家)など

#経営 #仕事術

銭湯経営の概念を打ち破る！ 人気銭湯「寿湯」の“今”と“野望”

銭湯「寿湯」三代目店主
長沼 亮三さん
2002年 経営学部経営学科卒業



「会社と自分の価値を認識するツール」って 本当？人事評価との向き合い方

株式会社あしたのチームファウンダー/
株式会社給与アップ研究所
代表取締役
高橋 恭介さん
1999年 経営学部商学科
[現・マーケティング学科]卒業



ほかにも！ 松田 洋輔さん(合同会社KARMAN、チーズ喫茶吾輩八山羊デアル店主)／泊 太郎さん(元海上自衛官)／林 ゆうきさん(劇中作曲家)など

※掲載内容は取材時の情報です。

学校法人東洋大学 SDGs 行動憲章

学校法人東洋大学および東洋大学(以下「本学」と総称する。)は、SDGsの理念に賛同し、ここに行動憲章を制定します。

本学は、哲学者・井上円了によって1887年に創立された「私立聖学院」を前身としています。そこは、物事の本质に迫って深く考えることで得られた知恵を惜しみなく活動へと移し、人々のために奮闘することの重要性を学ぶ場でありました。その志は「聖学院の聖学」にあり、そして、「独立自治」「知徳兼全」と共に、本学の建学の精神として息づいています。創立以来より「余資なく徳能なき」人々のための教育機会を提供した歴史をもち、現在、日本最大級の第2部・イブニングコースを有する大学となっています。さらには、井上円了が生徒学習の先駆者として、人々のために実践した5,291冊に及ぶ講演は、全国各地に講師を派遣する社会貢献事業へと継承されています。本学におけるジェンダー平等を含めた多様性を受容するダイバーシティの機軸は、1916年に私立大学初となる女子学生を受け入れたことに見いだされます。その後、国際化推進による留学生受け入れの増大などを経ながら、今日では多様な学生・教職員が薫るキャンパスとなっています。

本学の学生・教職員、関係者一同は、130年以上の歴史の中で培われてきた伝統を正しく継承し、豊かと地球社会の明るい未来づくりに貢献し、SDGsの目標達成のために多様な人々と活動の中で奮闘します。

本学の学生・教職員、関係者一同は、学校法人東洋大学SDGs行動憲章に基づき以下の5つの行動をします。

(教育) 主体的に行動する人の育成
変化の激しい現代社会において、多様な価値を理解するとともに、自己の哲学を持ち、物事の本质について論理的・体系的に深く考え、主体的に社会の課題に取り組み他者のために奮闘する人材となるよう学びます。

(研究) 新しい価値創造と研究成果の社会への還元
共存共栄の世界を創るための価値創造を果すため、研究機関として多面的な知を結集し、広範かつ重層的な研究を展開し、多様で複雑な課題を解決する取り組みを行います。

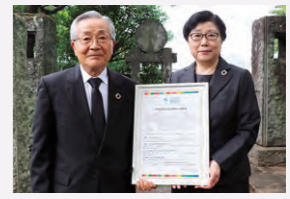
(社会・国際貢献) 繋がりと知の共有による社会・国際貢献
地球社会の一員として多くの人と繋がりを共有するとともに、一人ひとりがリーダーシップを発揮し、目の前の課題を提示し解決するために挑戦し続けます。

(環境貢献) 持続可能な地球環境の実現
持続可能な地球環境を実現するため、環境負荷低減のための施策を主体的に取り組めます。

(ダイバーシティ&インクルージョン) 多様性に価値を置く多文化共生社会の実現
あらゆる人の人権と人権を尊重するという観点に立ち、様々な違いを受容し、差別のない多文化共生社会の実現に貢献します。

2021年6月6日
学校法人東洋大学 理事長 安齋 隆
東洋大学 学長 矢口 悦子

2021年6月6日、本学創立者・井上円了の103回忌の命日である学祖祭において、安齋隆理事長および矢口悦子学長が「学校法人東洋大学SDGs行動憲章」の制定を発表しました。



本学の学生・教職員、関係者一同は、
学校法人東洋大学SDGs行動憲章に基づき以下の
5つの行動をします。

- 教育** 主体的に行動する人の育成
- 研究** 新しい価値創造と研究成果の社会への還元
- 社会・国際貢献** 繋がりと知の共有による社会・国際貢献
- 環境貢献** 持続可能な地球環境の実現
- ダイバーシティ&インクルージョン** 多様性に価値を置く多文化共生社会の実現

東洋大学のSDGsへの取り組みを紹介する特設サイト

●教員の研究(一例)



社会とのつながりが弱い人々の存在を技術で可視化して支援につなげる
(社会学部社会福祉学科 金子光一教授)



アフリカの少数民族に見る価値観の多様性ジェンダー平等のために必要なこと
(国際学部国際地域学科 中村香子准教授)

●学生の活動(一例)



・ワークショップで考えるSDGs
・TOYO SDGsアンバサダー募集



コンテンツ
随時拡大中

東洋大学SDGs 検索



学校法人東洋大学SDGs行動憲章制定記念シンポジウム「SDGs行動2021」を開催

この度の行動憲章の制定を記念し、オンラインシンポジウムを2021年6月19日(土)に開催しました。本学では行動憲章を制定した本年を「SDGs行動の1年」と位置づけていることから、開催テーマも「行動」として本シンポジウムでは、実際にSDGsを意識しながら活動している方々にご登壇いただきました。前半は、矢口悦子学長の講演、朝日新聞社「SDGs ACTION!」編集長 高橋万見子氏の基調講演に続き、「私の行動」と題して3組(株式会社With The World代表取締役社長五十嵐駿太氏[本学経済学部卒業生]、本学国際共生社会研究センター 北脇秀敏センター長、学生団体 東洋大学TIPS代表 塩澤真結さん[国際学部3年生]、ナ ヨンジュさん[国際学部4年生])が活動を報告。後半のパネルディスカッションでは、ファシリテーターを務めた社会貢献センター 森田明美センター長から本学学生を対象に実施した「SDGs認知度調査」の結果が示され、これらを踏まえ、SDGsの達成に向けてこれから一人ひとりがどのようなアクションを起こしていくべきか活発に意見交換が行われました。



シンポジウムの様子は
上記ページにて公開中です

Progress

未来へはばたく在学生

東洋大学には学問・研究・スポーツ・ボランティアなど、多彩な領域で活躍する学生がたくさんいます。

今回は、日銀グランプリで提唱した「SDGsホテル」で奨励賞を受賞し、取り組みを通してSDGsへの意識が高まったというお二人にお話を伺いました。

法学部法律学科 4年
遠藤 唯萌さん (写真: 左)

法学部企業法学科 4年
岡野 愛さん (写真: 右)

北海道の地方創生を提唱することを主な活動とする本学公認サークル「北海道研究会 ビリカ」に所属。「第16回日銀グランプリ〜キャンパスからの提言〜」にて、奨励賞を受賞。

※日銀グランプリ
日本銀行が主催。大学生を主な対象とした金融・経済分野の小論文およびプレゼンテーションによるコンテスト



学生のうちに“やり遂げた”と、感じられる活動を目指して。



遠藤さん: 私たちは以前から公務員を志望していて、地方創生に興味を持っていました。大学1年のときに、現在サークルの顧問を務めていただいている秋場勝彦助教(法学部法律学科)の授業で、金融・経済分野のコンテストである日銀グランプリの存在を知り、在学中に何か「やり遂げた」という経験を得たいと、当時集まったメンバーで「北海道研究会 ビリカ」を立ち上げました。日銀グランプリへの応募を掲げ、北海道の歴史や文化、経済などを学び、対象地域を絞ってその地域が抱える課題に対し、解決策を考えています。活動の中で、北海道日本ハムファイターズがボールパークの建設を計画している北広島市に着目し、「SDGsホテル」と名付けた分散型ホテルへの投資・運用を日銀グランプリで提唱しました。

持続可能かつ多角的に、大学での学びを活かしたSDGs的発想。

岡野さん: SDGsホテルは「SDGs達成に取り組んでいるホテル」という意味ではありません。自律的に好循環できる地域のために、宿泊や飲食、浴場などの施設・設備を地域内に分散させ、地域一帯を宿泊施設として投資していくということです。現在、ホテルの投資は都市部に集中しており、観光資源はあるのに宿泊施設が足りないという北広島市のような地域は少なくありません。そうした地域で、同時に深刻な問題である空き家や学校跡地を活用し、地域全体を宿泊施設として利用する「分散型ホテル」がアイデアの中心になりました。また、分散型ホテルの実現に向けた投資を推進するために、地理情報システム(GIS)を活用した投資環境の「見える化」や、閑散期にはホテル以外の業態へ柔軟に変更できる法制度の活用など、経済や地学、法学といったさまざまな視点からアイデアを考える必要がありました。

遠藤さん: 私たちの提唱は「SDG11:住み続けられるまちづくり」に最も近いものですが、ずっと住み続けられるまちになるには、経済成長や産業の基盤、つくる責任、パートナーシップなど他の目標の達成も考えることが必要であると気づきました。



この経験があったからこそ、進む道の見え方が変わった。

遠藤さん: もし来年から公務員として働けることになったら、今回の日銀グランプリで得た経験が大きな糧になると思います。地域の需要や課題が可視化できるGISを扱えることで、何が必要なのかという実態を理解し、より良い行政サービスを考えていきたいです。特に選挙権や行政の満足度調査などから排除されてしまう18歳未満の若者たちの支援に関心があり、今まで届きにくかった声を拾い上げられるような支援ができればと思っています。

岡野さん: 私は行政の立場からSDGsの取り組みに関わっていきたくと思っています。「SDG17:パートナーシップで目標を達成しよう」のように、地域の方々にSDGsを伝えていく活動にも取り組みたいです。

遠藤さん: 私たちも最初はSDGsに関して、聞いたことがある程度でした。多くの人が感じるように、内容を見ても自分には関係のないことと思っていたかもしれません。

岡野さん: 調べていくうちに、国や自治体、企業・団体・教育機関、私たちのようなサークル、そして個人レベルと、より細かく具体的な目標が設定されているとわかりました。SDGsは「水を無駄にしない」そんな些細なことから始められるものです。そして、「知ろう」とすること自体もSDGsに対する取り組みだと気づきました。SDGsをきっかけに新しい価値観と出会い、視野が広がることもあります。まずは関心を持つこと、知ることが大切だと感じています。



本法人安齋隆理事長への受賞報告(2021年3月)



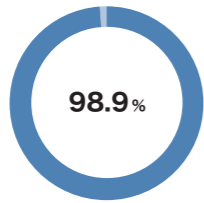
顧問の秋場助教とフィールドワークで訪れた北海道・ボールパーク予定地にて(2019年9月)

2017年開設の4学部5学科が完成年度を迎え 初めての卒業生を輩出

NEWS 01

2017年に開設した文学部国際文化コミュニケーション学科、国際学部グローバル・イノベーション学科、国際地域学科、国際観光学部国際観光学科、情報連携学部情報連携学科が2021年3月に完成年度を迎え、初めての卒業生838名を輩出しました。コロナ禍で採用を控える業界が出るなど厳しい就職活動状況のなか、学部・学科の学びや特性を活かし、4学部5学科とも高い就職率となりました。本学では今後も、入学直後から長期的な視野で自身のキャリアを考える各種プログラムを段階的に実施し、正課・正課外におけるキャリア支援プログラムを用意してまいります。

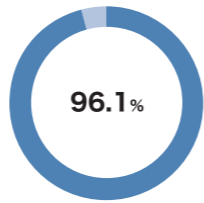
文学部 国際文化コミュニケーション学科



情報通信業	15.6%
小売業	12.2%
卸売業	8.9%
金融業	6.7%
建設業	6.7%

株式会社AOI Pro. / キヤノンITソリューションズ株式会社 / 株式会社静岡銀行 / 株式会社新潮社 / 積水ハウス株式会社 / 東武トップツアーズ株式会社 / 株式会社ニチイ学館 / 日本ATM株式会社 / 株式会社ファーストリテイリング / ブルドックス株式会社

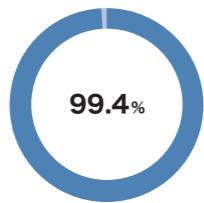
国際学部 グローバル・イノベーション学科、国際地域学科



情報通信業	17.1%
卸売業	14.6%
小売業	9.6%
建設業	6.5%
地方公務	3.5%

楽天グループ株式会社 / 川崎市役所 / 積水ハウス株式会社 / 株式会社TBSスパークル / 東京地下鉄株式会社(東京メトロ) / 株式会社ニトリホールディングス / 船橋市役所 / ベンテック株式会社 / 星野リゾートグループ / 株式会社ロッテ

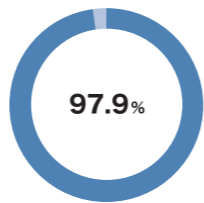
国際観光学部 国際観光学科



生活関連サービス業、娯楽業	12.9%
情報通信業	12.6%
小売業	11.7%
不動産取引・賃貸・管理業	10.7%
宿泊業、飲食サービス業	7.1%

フォーシーズンズホテル東京大手町 / 株式会社共立メンテナンス / リゾートトラスト株式会社 / 東武トップツアーズ株式会社 / 株式会社阪急交通社 / 東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本) / 株式会社りそな銀行 / 株式会社NTTデータ / 株式会社オリエンタルランド / 株式会社JTB

情報連携学部 情報連携学科



情報通信業	49.4%
その他の専門・技術サービス業	7.2%
卸売業	6.8%
建設業	6.0%
小売業	5.1%

日本アイ・ビー・エム株式会社 / トレンドマイクロ株式会社 / 富士ソフト株式会社 / 株式会社NTTデータ / ニューソン / シャープマーケティングジャパン株式会社 / 株式会社ドコモCS / 株式会社JR・東日本システム / 株式会社コーエーテクモホールディングス / 戸田建設株式会社 / 小田急電鉄株式会社

法学部 谷釜尋徳教授が第46回交通図書賞を受賞

NEWS 02

法学部法律学科 谷釜尋徳教授の著書『歩く江戸の旅人たち—スポーツ史から見た「お伊勢参り」—』(晃洋書房)が、第46回交通図書賞の第3部歴史部門を受賞しました。交通図書賞は公益財団法人交通協会により1975年度から実施されている顕彰事業であり、交通に関する優秀図書を選定し、広く推奨することで交通知識の普及と交通従事者の教養の向上を目的としています。

2021年4月5日に本学白山キャンパスにて授賞式を開催。式はコロナ禍により受賞者ごとに個別で行われ、公益財団法人交通協会の上野文雄会長兼理事長より谷釜教授に賞状が授与されました。この著作では、江戸の庶民に愛された「お伊勢参り」の旅をスポーツ史の視点でひもとき、これまでの歴史研究では解明されてこなかった日本人と歩行にまつわる魅力あふれる世界を紹介しています。谷釜教授は「本学に着任以来取り組んできた研究がこのような形で評価され、大変嬉しく思います。本書の出版機会を与えてくださった晃洋書房様、そして日々の研究活動を支援してくださっている東洋大学に心より感謝申し上げます」と受賞の喜びを語りました。



左側より交通協会の上野氏、谷釜教授、晃洋書房萩原氏、吉永氏



出版社：晃洋書房
2020年3月30日発行
ISBN：9784771032941
四六判、206ページ
定価 2,090円

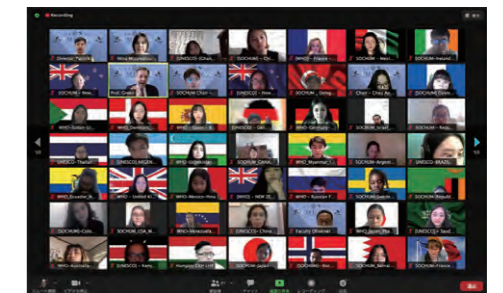
第2回東洋大学模擬国連を コロナ禍によりオンラインで開催

NEWS 03

2021年3月27日、28日の2日間にわたり、第2回東洋大学模擬国連(TOYO MUN Virtual Conference 2.0)をオンラインで開催しました。東洋大学模擬国連は、「様々な異文化背景を持つ学生同士を結びつける機会」を活動理念とし、国際学部グローバル・イノベーション学科の学生を中心に昨年度立ち上げられました。

2回目となる今回は、世界12カ国・19の教育機関から聴講者を含む88名が参加し、「“Cultivating Global Youth Leaders through introducing Model United Nations”(模擬国連会議の導入によるグローバルな若者のリーダーの育成)」をテーマに、SDGsに関わりの深いトピックについてすべて英語で議論しました。

参加者はそれぞれ社会、人道および文化委員会(SOCHUM)、世界保健機関(WHO)、国際連合教育科学文化機関(UNESCO)の3つの委員会に分かれて活動し、事前準備期間に担当国やテーマについて調査や政策を立案。当日の会議では担当国の政策を軸に、自国の国益を考慮しながら国際社会全体の問題解決に貢献するための議論や交渉を行いました。参加者からは「レベルの高い議論が行えた」「世界中の参加者からさまざまな意見を聞いた。継続して参加したい」などの声が上がっており、有意義な国際交流活動の場となりました。



委員会別テーマ

社会、人道および文化委員会 (SOCHUM) :
Addressing the Rise of Xenophobia and Related Discrimination in the Pandemic-Era
(パンデミック時代における外国人排斥の台頭と関連する差別への取り組み)

世界保健機関 (WHO) :
Achieving SDGs 3 amidst the global pandemic
(世界的な流行の中での開発目標の達成)

国連教育科学文化機関 (UNESCO) :
Resolving the educational issues faced by generation C
(世代Cが直面する教育問題の解決)

文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」 第2回中間評価で再び「A」評価を取得

NEWS 04

本学は、2014年に文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業(タイプB:グローバル化牽引型)」の採択を受け、「TOYO GLOBAL DIAMONDS グローバルリーダーの集うアジアのハブ大学を目指して」という構想の下、日本社会のグローバル化を牽引する大学を目指し国際化を進めています。

その取り組みに対する2回目の中間評価が2020年度に行われ、本学は総括評価5段階(S・A・B・C・D)のうち前回に続きA評価を取得しました。具体的な評価ポイントとして、2017年度に開設した国際化を牽引する3学部5学科[国際学部グローバル・イノベーション学科、国際地域学科、情報連携学部、国際観光学部、文学部国際文化コミュニケーション学科]の設置をはじめ、全学部生対象のToyo Global Leaderプログラム導入等による学生のグローバル人材としての素養および外国語能力の向上、UMAP国際事務局としてのハブ機能受け入れ、さらに本学の学校法人が100%出資する事業会社東洋大学グローバルサービス株式会社(TUGS)の設立が他の大学にはないユニークな取り組みとして評価されました。

事業支援期間は2014年から最大10年間であり、今後の課題としてキャンパス・学部間における国際化実施レベルの格差の改善など、より一層、全学的な推進およびグローバル人材育成におけるボトムアップを図ります。



文部科学省 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」に採択

NEWS 05

2021年3月11日、文部科学省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」の「取組1:学修者本位の教育の実現」に、本学の「『学生一人ひとりの成長を約束する学修者本位の教育の実現』～“3万人のLearning Journey”の羅針盤～」が採択されました。この本学の取り組みは、同年1月に策定した「東洋大学教育DX(デジタルトランスフォーメーション)推進基本計画」の5つの枠組みの1つである「入学から卒業まで一貫した教育情報のデータ統合とAI解析結果の最適活用」を基にしています。

文部科学省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」は、大学・短期大学・高等専門学校においてデジタル技術を積極的に取り入れ、先進的なモデルとなる取り組みを推進するために必要な環境整備費を支援するものです。ポストコロナ時代の高等教育における教育手法を具体化し、その成果の普及を図ることを目的としています。

今回選定された全取り組みは、単なる機器や技術等の導入にとどまらず、大学等全体の教育の高度化に繋がる意欲的な取り組みである点、また、補助期間終了後も取り組みを継続して実施するための具体策が示され、他大学等への普及可能性が高い点などが評価されています。また事業委員会からは、これまでの教育環境を見直すチャンスとして捉え、計画を具体化し成果を広く社会に発信することが期待されています。本学は今後、デジタルを十分に活用し学修者の視点に立った教育の実現を目指していきます。

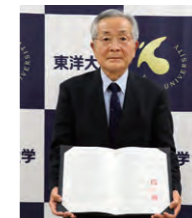
「東洋大学教育DX推進基本計画」 5つの枠組み	1:入学から卒業まで一貫した教育情報のデータ統合とAI解析結果の最適活用
	2:オンキャンパスとオフキャンパスの学習スタイルの高度化と多様化
	3:建学の精神の具現化を目的としたリカレント教育の世界展開(国内地域を含む)
	4:学生の成長を中心に据えた体系性あるFD・SDプログラムの構築と学内業務の断捨離
	5:デジタル活用推進本部による推進体制と外部人材を採り入れた評価体制の構築

和歌山県紀の川市および株式会社和環と 「地域産業創出に向けた連携協定」を締結

NEWS 06

この度、学校法人東洋大学は、全国有数の果樹産地である和歌山県紀の川市、株式会社和環(和歌山県和歌山市)と連携し、熱中症対策商品の開発による地域産業の創出を目指す「地域産業創出に向けた連携協定」を2021年3月9日に締結しました。

本学生体医工学研究センターでは柑橘類の果皮に含まれる成分の有効活用について研究を進めており、当センター長である理工学部生体医工学科の加藤和則教授が、ハッサクや夏ミカンの皮に含まれるオーラプテンを摂取することで、熱中症に効果がある可能性を示しています。株式会社和環と熱中症対策商品の共同開発を進めていくとともに、紀の川市と幅広い協力関係の基盤を構築することにより、豊かで活力ある地域社会の形成・発展への貢献、教育・研究の振興および人材の育成に繋がることが期待できます。



学校法人東洋大学
理事長
安齋 隆



紀の川市
市長
中村 慎司氏



株式会社和環
代表取締役社長
土屋 典子氏

主な協定内容

- ①熱中症対策成分の効果実証研究に関すること
- ②熱中症対策成分を含む加工商品の開発支援に関すること
- ③創出商品による販売スキーム開発に関すること
- ④モデル事業に関する情報発信や多様な関係者とのネットワーク構築に関すること

《 INFORMATION 》

生計維持者失職に対する緊急支援、奨学金「RIBBON」

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生計維持者(父/母)が失職し経済的に困窮している学生の修学継続支援を目的とした返済不要の奨学金「RIBBON」による緊急支援を実施しています。

※「RIBBON」は校友会(卒業生)・雨水会(父母および保証人)・役員・教職員等をはじめとする皆様からの寄付を原資としています。

対象学生

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生計維持者(父/母)が失職したことにより、経済的に困窮している通学課程に在学している学部生。ただし、以下の学生は対象外とします。

- 休学中の学生
- 大学院生、通信教育課程の学生、交換留学生、科目等履修生、特別科目履修生、受託学生、外国人研修生、研究生、特別学生
- 生計維持者(父/母)が海外で就労しており、日本国内で発行された申請書類の提出ができない場合
- すでに再就職をしており「雇用保険受給資格者証」が提出できない場合

申請期間

2021年4月1日～2022年2月28日

※原則として失職が発生してから3か月以内の申請が必要です。

※4年生については卒業までの在籍期間が3か月に満たない場合は申請対象外となります。

▶詳細は、[本学Webページ](#)でご確認ください。



給付金額

学部・学科	金額
【第1部】 文学部、経済学部、経営学部、法学部、社会学部、国際地域学部、国際学部、国際観光学部、ライフデザイン学部 (生活支援学科、健康スポーツ学科)	20万円
【第2部】 文学部、経済学部、経営学部、法学部、社会学部、国際学部イブニングコース	10万円
理工学部、総合情報学部、ライフデザイン学部 (人間環境デザイン学科)、生命科学部、食環境科学部、情報連携学部	25万円